

## 事業所における自己評価結果(公表)

公表: 2023年 2月 16日

事業所名 シュアスタート和歌山

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	22		活動時や給食時はベビーゲート内に入るなど部屋を中で分けることができる/充分な体制が整っている	
	2	職員の配置数は適切であるか	19	1	マンツーマンでゆっくり関わる事ができている/基本的配置数よりも手厚い体制である	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	17	3	階段など構造上やむを得ない場所はあるものの、出来る限り対策している/伝達方法はやはりLINE中心。見落とす、確認がすぐできないなどもあるように思う/階段の入口は急なので裏口と合わせて状況に応じて使っている	伝達方法について、職員の勤務時間や雇用形態が異なるため、どうしても一斉に伝達できない現状にある。現在は一斉通知や専用ソフト内の業務連絡確認と同時に、各クラスごとに管理者が職員への指導及び伝達不足漏れのないよう、ダブルチェックを行なっていく方法ですが、良い方法が見つければ随時取り入れていきたい。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	20	2	使用後は毎回そうじ、消毒をしっかりと行っている/普段から子ども達との共有スペースは清潔に保たれている。コロナ禍では除菌もこまめにおこない感染が拡大しないよう努めている	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	19	2		
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	22		LINEやHUGなど保護者からも連絡が密に取れていると思う/ご注意を真摯に受止め、参考にさせて頂きながら改善に努めています。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	20	1	HPにて公開しています	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	15	4		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	20	2	今年度は研修や会議になかなか参加できず/全体的な研修はまだ出来ていないが個別には研修を受けている/興味のある分野を深められる機会が増えれば職員のスキルアップにつながる/個別に行うことが多くなった。全体の研修会は質問等のしづらさがあるので発言しやすい状況を作り、個々に実施している	研修を求める意欲が高く支援に対するプロ意識を感じる。専門性を活かして日々全力で取り組んでいただいておりますが、支援者としてより専門性を磨くために独自で資格取得を目指している職員もいます。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	10	23	0		
	11	19	0	確認忘れにならないように事前に項目を作っておきお話を聞きするようしている	
	12	22	0	支援計画書に基づき目標達成を目指すために会議を重ねながら予定を立てている	
	13	23	0	利用者全員の支援計画内容を一覧にして全体を把握、確認しながら予定を立てている	
	14	20	0	ゆっくり相談する時間がなく、活動時間内に話し合うことが多い/教師間の(チーム)連携を大切に、活動プログラムを立案している/各クラスごとにミーティングを行いプログラム案を常に出し合っている	より良い支援を目指すために職員の連携や共通認識、相談し合う関係性を大切にしたいと思っている。不安や迷いが生じた際、その都度解決していくためにも時間に余裕を持ちたい。管理者に従うだけでなく、意見や提案のできる職員も多く高く評価している。準備がいかに大切か意見を出し合う機会が少なくならないよう努めたい。
	15	20	0		
	16	18	1		
	17	20	1		
	18	23	0		
	19	22	1	必ずではないが、活動して気づいたことを報告しあえている	支援終了後に十分な時間が取れない場合は、翌日の朝、受け入れ前に申し送りや留意点などを伝え合うようになっている
	20	23	0	記録をしたことを元に活動プログラムを考えている	
	21	19	0		
22	17	0			

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	23 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	19			
	24 (児童発達支援のみ) 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	21			
	25 (放課後等デイサービスののみ) 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	16			
	26 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	10	1	現在該当する児童は利用されていない	
	27 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	9	1	現在該当する児童は利用されていません	
	28 (児童発達支援のみ) 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	20		現在該当する児童は利用されていない	
	29 (児童発達支援のみ) 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	20			
	30 (放課後等デイサービスののみ) 就学前に利用していた保育所や認定こども園、幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	18			
	31 (放課後等デイサービスののみ) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	9	3	学校を卒業する児童はまだいない/現在対象者がいない	
	32 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	12	3	通知が届いた場合は積極的に研修をうけている/発達支援センターとの連携を希望している	
	33 児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	10	5	なないろとして交流はないが並行利用している児童が多い/コロナ禍で難しい面がある	
	34 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	6	5	現場を離れることが困難だった為参加が出来ていなかったがオンライン開催時は参加している	
	35 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	19	0		
	36 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	14	1		

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	37 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	21	0		
	38 児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の同意を得ているか	20	0		
	39 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	22	0		
	40 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	13	保護者会は設置されていない/コロナ禍で難しい面がある	開催したい、現状の状況に応じて開催のできる方法を検討していきます。
	41 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	22	0		
	42 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	15	4	会報などは発行していない	SNSを活用し発信している
	43 個人情報の取扱いに十分注意しているか	23	0		
	44 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	20	0		
	45 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	11	5	コロナの為交流自粛中	
非常時等の対応	46 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	21	1	ひよこ組はまだ避難訓練を一度も出来ていない為実施したい	乳児のクラスは欠席者も多く全員が出席できたタイミングで考えている、一番人数の多い時にどのくらいの対応が必要か実施したい。、避難グッズの見直しや準備を行っている
	47 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	22	1		
	48 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	21	0		
	49 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	19	0	誰に何のアレルギーがあるか職員が周知できるよう注意書きを壁に貼っている	
	50 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	21	0		
	51 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	18	1		
	52 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に記載しているか	14	1	身体拘束が必要な児童がいない	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。